

2024年度 決算補足資料

2025年5月13日

DOWAホールディングス株式会社

経営成績

■ 連結損益計算書

単位：億円（億円未満切捨て）

	2023年度			2024年度			増減		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	3,707	3,464	7,171	3,525	3,260	6,786	△ 181	△ 203	△ 385
営業利益	142	157	300	214	107	322	72	△ 49	22
経常利益	218	229	447	269	166	435	51	△ 63	△ 11
親会社株主に帰属する 当期純利益	131	146	278	205	66	271	73	△ 80	△ 7

■ 為替・金属価格

	2023年度			2024年度		
	上期平均	下期平均	通期平均	上期平均	下期平均	通期平均
為替：(円/\$)	141.0	148.3	144.6	152.6	152.5	152.6
銅：(\$/t)	8,417	8,306	8,362	9,477	9,262	9,370
亜鉛：(\$/t)	2,484	2,474	2,479	2,806	2,943	2,874
インジウム：(\$/kg)	219	234	227	347	347	347

事業環境（2024年度）

廃棄物・リサイクル関連

- ・国内における廃棄物処理及びリサイクルの受注は堅調
- ・東南アジアにおける廃棄物処理の受注は増加

自動車関連

- ・自動車の生産が低調であったことから、自動車関連製品・サービスの受注は減少

新エネルギー関連

- ・太陽光パネル向けの需要が2Q以降、調整局面となったことに加え、競合他社との競争激化により、銀粉の販売は減少

電子部品関連

- ・情報通信関連製品の販売は増加

為替相場・金属価格

- ・平均為替レートは前年比で円安ドル高で推移
- ・金、銀、銅及び亜鉛の平均価格は上昇

エネルギー・資材価格

- ・電力代等のエネルギーコストは前年比で減少

主要製品の動向

※2023年度1Qを100として指数化

			2023年度				2024年度			
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
	環境・リサイクル	国内廃棄物中間処理量	100	93	91	94	103	93	93	89
		家電リサイクル処理台数	100	103	106	98	99	99	97	94
		東南アジア廃棄物処理額	100	90	98	109	106	96	119	130
	製錬	リサイクル原料取扱量 (小坂製錬)	100	92	101	85	100	97	103	98
		亜鉛生産量	100	58	107	102	102	63	101	63
	電子材料	LED販売量	100	122	98	115	106	120	121	101
		銀粉販売量	100	117	151	120	131	83	61	39
	金属加工	伸銅品販売量	100	111	122	112	105	107	114	104
	熱処理	熱処理加工売上高	100	109	113	107	102	105	105	110
		工業炉売上高	100	156	151	226	111	159	152	323

セグメント別損益 前年比

単位：億円（億円未満切捨て）

	2023年度			2024年度			増減			経常利益の増減理由
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・リサイクル	1,503	105	111	1,801	139	149	297	33	37	・国内における廃棄物処理量の増加、処理単価の上昇 ・東南アジアでの受注増 ・円安・金属価格の上昇による利益増
製錬	3,178	89	182	2,663	105	171	△ 514	16	△ 10	・PGM回収量の減少 ・円安・金属価格の上昇による利益増 ・電力代の減少 ・持分法利益の減少
電子材料	1,831	16	35	1,648	△ 5	3	△ 183	△ 22	△ 31	・銀粉の減販 ・円安による利益増 ・サンプル収入の減少
金属加工	1,164	49	51	1,287	52	59	123	3	7	・情報通信関連製品の増販 ・自動車関連製品の減販 ・円安・金属価格の上昇による利益増
熱処理	322	24	32	337	21	21	15	△ 3	△ 10	・国内における自動車関連製品・サービスの需要減少 ・設備メンテナンスの受注増 ・為替評価損の計上
その他、全社・消去	△ 828	15	34	△ 952	9	30	△ 123	△ 5	△ 4	－
合計	7,171	300	447	6,786	322	435	△ 385	22	△ 11	

経常利益の要因別分析

単位：億円（億円未満切捨て）

2024年度累計－2023年度累計	環境・ リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	その他	合計
施策効果・販売増減など	70	9	△ 19	24	4	0	90
うち実収差量（数量差）	－	△ 56	－	－	－	－	△ 56
実収差量（金属価格単価差）	－	23	－	－	－	－	23
外貨建収入為替差	－	18	7	－	－	－	25
原料条件（条件差）	－	△ 4	－	－	－	－	△ 4
払出時価簿価差・期末時価評価差	－	△ 48	－	0	－	－	△ 47
電力代	－	30	－	－	－	－	30
製造原価（減価償却費他）・販管費・開発研究費	△ 36	△ 13	△ 10	△ 21	△ 7	△ 6	△ 96
営業利益増減	33	16	△ 22	3	△ 3	△ 5	22
営業外収支の影響							
・持分法損益	6	△ 15	△ 0	0	－	1	△ 7
・その他	△ 1	△ 11	△ 9	3	△ 7	△ 0	△ 26
経常利益増減	37	△ 10	△ 31	7	△ 10	△ 4	△ 11

セグメント別損益 前回予想（2024年11月11日公表） 比

単位：億円（億円未満切捨て）

	2024年度 予想（11/11公表）			2024年度 実績			増減			経常利益の増減理由
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・ リサイクル	1,714	133	134	1,801	139	149	87	6	15	・PCB廃棄物の処理増 ・不燃性廃棄物リサイクルの受注増 ・持分法利益の増加
製錬	2,703	105	169	2,663	105	171	△ 39	0	2	－
電子材料	1,799	△ 3	7	1,648	△ 5	3	△ 150	△ 2	△ 3	・銀粉の減販
金属加工	1,320	53	56	1,287	52	59	△ 32	△ 0	3	－
熱処理	336	25	27	337	21	21	1	△ 3	△ 5	・国内における自動車関連製品・ サービスの需要減少 ・為替評価損の計上
その他、 全社・消去	△ 872	7	27	△ 952	9	30	△ 80	2	3	－
合 計	7,000	320	420	6,786	322	435	△ 213	2	15	

連結貸借対照表

単位：億円（億円未満切捨て）

	2024年 3月末	2025年 3月末	増減		2024年 3月末	2025年 3月末	増減
流動資産	3,418	3,670	251	流動負債	1,780	2,016	235
				固定負債	658	558	△ 100
固定資産	2,909	3,064	155	自己資本	3,729	3,984	254
				非支配株主持分	158	176	18
総資産	6,327	6,735	407	負債・純資産計	6,327	6,735	407
				有利子負債	759	812	53
				自己資本比率（%）	58.9	59.2	0.2
				ROA（%）	6.9	6.7	△ 0.3
				ROE（%）	7.8	7.0	△ 0.7

- ✓ 金属価格の上昇に伴う棚卸資産の増加に加え、設備投資に伴う固定資産の増加により、当期末の総資産額は前期末比+407億円の6,735億円となった。

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：億円（億円未満切捨て）

	2023年度	2024年度	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,186	128	△ 1,058
税金等調整前当期純利益	437	386	△ 51
減価償却費	252	287	34
法人税等	△ 70	△ 112	△ 41
棚卸資産	618	△ 526	△ 1,145
その他	△ 53	92	145
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 262	△ 414	△ 151
設備投資	△ 383	△ 471	△ 88
その他投資	120	57	△ 63
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 592	△ 41	550
キャッシュフロー計	331	△ 327	△ 658

2025年度 通期業績予想

単位：億円（億円未満切捨て）

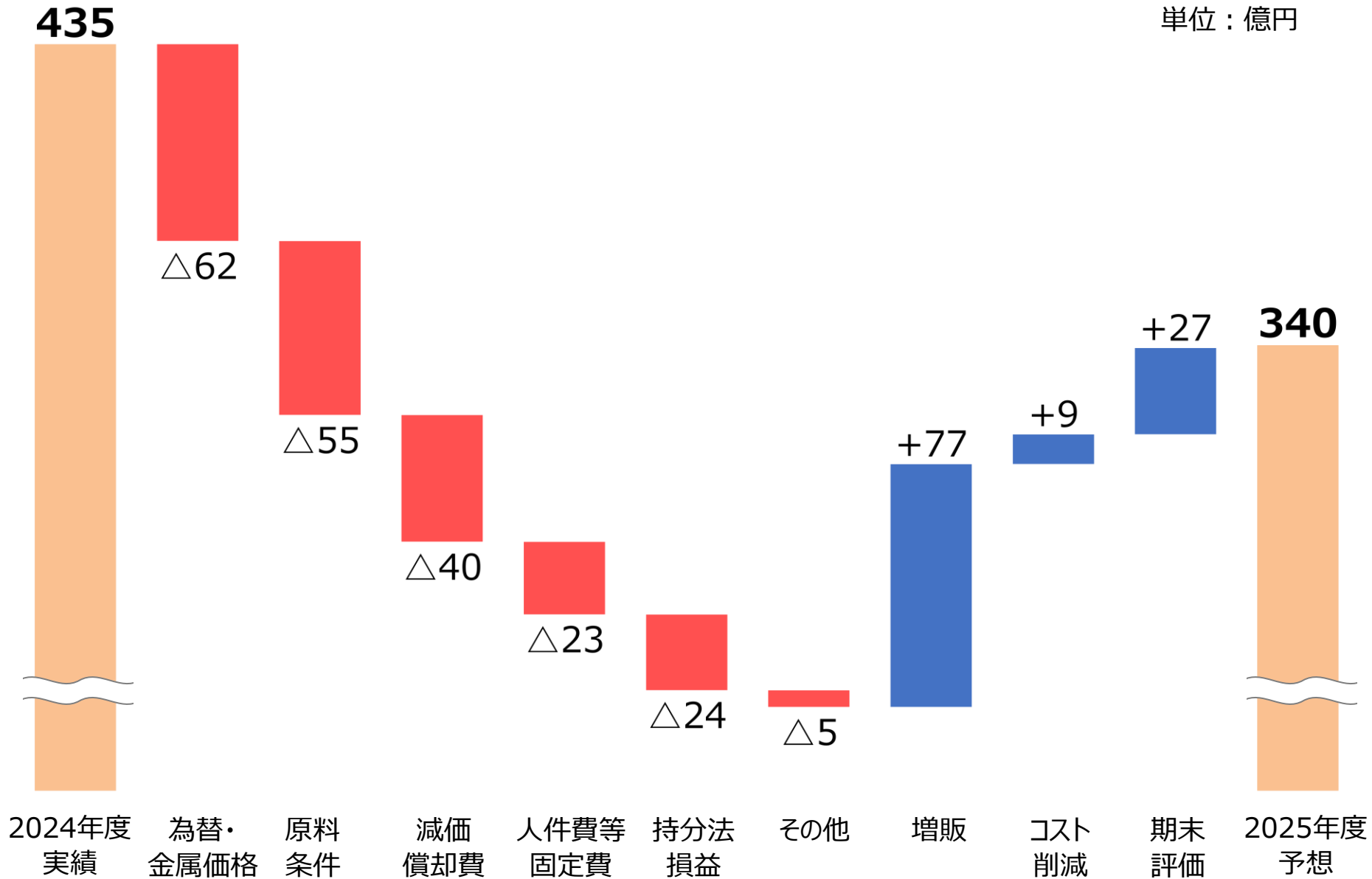
	2024年度 実績	2025年度 予想	増減	
売上高	6,786	6,920	133	2%
営業利益	322	240	△ 82	△26%
経常利益	435	340	△ 95	△22%
親会社株主に帰属する 当期純利益	271	270	△ 1	△0%

2025年度の業績予想について、継続的な市場動向の注視が必要であるものの、自動車関連製品及びサービスの販売や情報通信関連製品の販売は堅調に推移すると想定しています。新エネルギー関連製品の販売は下期からの数量回復を想定し、環境・リサイクル関連サービスの受注は堅調な状況が継続すると想定しています。相場環境については、前年比で、為替は円高となり、金属価格は下落することを想定しています。

コストにつきましては、亜鉛製錬原料の購入条件の悪化や、将来の成長に向けた先行投資の継続による減価償却費の増加等を見込んでいます。また、海外亜鉛鉱山の運営会社等の持分法損益は減少する見通しです。

経常利益の増減分析（前年比）

単位：億円



セグメント別損益

単位：億円（億円未満切捨て）

	2024年度 実績			2025年度 予想			増減		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
環境・ リサイクル	1,801	139	149	1,927	121	130	125	△ 18	△ 19
製錬	2,663	105	171	3,093	60	110	429	△ 45	△ 61
電子材料	1,648	△ 5	3	1,169	△ 20	1	△ 479	△ 14	△ 2
金属加工	1,287	52	59	1,367	49	50	79	△ 3	△ 9
熱処理	337	21	21	353	23	24	15	1	2
その他、 全社消費	△ 952	9	30	△ 989	7	25	△ 36	△ 2	△ 5
合 計	6,786	322	435	6,920	240	340	133	△ 82	△ 95

前提条件・感応度（2025年度）

感応度（営業利益/年）

単位：億円

	前提条件	変動幅	感応度
為替	142.0 円／\$	±1 円／\$	4.9
銅	9,000 \$／t	±100 \$／t	0.3
亜鉛	2,600 \$／t	±100 \$／t	5.3
インジウム	350 \$／kg	±10 \$／kg	0.7

※為替感応度の内訳は、製錬部門4.2億円、電子材料部門0.7億円です。

為替、金属価格

	2024年度			2025年度			(参考) 2025年 4月平均
	上期平均	下期平均	年度平均	上期前提	下期前提	年度前提	
為替：(円/\$)	152.6	152.5	152.6	142.0	142.0	142.0	144.5
銅：(\$/t)	9,477	9,262	9,370	9,000	9,000	9,000	9,192
亜鉛：(\$/t)	2,806	2,943	2,874	2,600	2,600	2,600	2,625
インジウム：(\$/kg)	347	347	347	350	350	350	389

感応度については、現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の影響額は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

投資の状況

単位：億円（億円未満切捨て）

	2022年度			2023年度			2024年度			2025年度 予想		
	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計
環境・リサイクル	80	5	85	98	5	103	124	6	130	155	8	164
製錬	109	21	131	131	39	170	180	27	207	91	17	108
電子材料	44	46	91	56	47	104	39	44	83	40	50	90
金属加工	54	7	61	64	7	71	56	8	65	65	9	75
熱処理	15	2	18	18	3	21	18	3	21	23	3	27
全社、その他	37	1	38	28	1	29	48	0	48	40	2	42
合計	341	85	427	398	104	502	467	89	556	418	91	509

（参考）減価償却費

※製錬部門の研究開発投資額には、鉱山開発投資を含んでいます。

	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025年度 予想
環境・リサイクル	78	76	82	92
製錬	57	61	74	94
電子材料	35	38	40	41
金属加工	33	36	45	49
熱処理	24	24	24	25
全社、その他	9	15	20	24
合計	239	252	287	328

■ 2025年度の主な投資

環境・リサイクル：埋立処分場の拡張、九州地区のリサイクル事業拠点（熊本新工場）の新設、リサイクル原料の前処理設備の増強

製錬：事業基盤の整備、製錬設備の更新

金属加工：伸銅品生産設備の更新

全社：インフラ設備の維持更新（水力発電所など）

(参考) ヒストリカルデータ

■ 連結財務数値

単位：億円（億円未満切捨て）

		2022年度					2023年度					2024年度				
		1Q	2Q	3Q	4Q	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	年度
合計	売上高	2,099	1,918	1,911	1,871	7,800	1,909	1,797	1,809	1,655	7,171	1,889	1,635	1,646	1,614	6,786
	営業利益	193	107	66	78	446	73	69	83	73	300	117	97	41	65	322
	経常利益	232	136	84	101	555	126	92	113	116	447	142	127	75	90	435
	親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益	130	96	45	△ 22	250	78	53	108	38	278	117	87	32	33	271
環境・リサイクル	売上高	365	350	387	377	1,480	371	355	388	387	1,503	442	418	466	474	1,801
	営業利益	31	20	36	22	111	31	24	29	20	105	41	35	37	24	139
	経常利益	34	23	35	25	119	35	23	29	23	111	45	32	44	27	149
製錬	売上高	1,150	1,095	1,050	1,040	4,336	1,033	818	700	625	3,178	729	600	651	681	2,663
	営業利益	112	65	5	44	227	29	18	17	24	89	43	40	△ 10	31	105
	経常利益	143	92	25	69	331	64	30	38	48	182	52	69	6	42	171
電子材料	売上高	450	305	326	299	1,382	384	455	547	444	1,831	600	423	359	264	1,648
	営業利益	18	9	7	△ 5	29	△ 0	5	6	4	16	8	1	△ 2	△ 13	△ 5
	経常利益	25	13	7	△ 0	45	7	10	7	9	35	12	0	1	△ 11	3
金属加工	売上高	295	290	291	283	1,161	267	282	310	304	1,164	305	324	332	326	1,287
	営業利益	25	7	11	9	53	8	11	20	9	49	21	13	9	7	52
	経常利益	27	7	10	9	55	9	12	20	10	51	22	15	8	12	59
熱処理	売上高	62	70	77	90	301	67	81	82	91	322	70	80	78	108	337
	営業利益	1	3	4	5	14	1	6	7	8	24	1	4	5	10	21
	経常利益	3	4	4	6	18	4	8	7	11	32	3	3	6	8	21
その他、 全社・消去	売上高	△ 224	△ 193	△ 223	△ 219	△ 861	△ 214	△ 196	△ 219	△ 198	△ 828	△ 257	△ 210	△ 243	△ 240	△ 952
	営業利益	3	0	1	2	9	2	2	4	6	15	1	1	1	4	9
	経常利益	△ 0	△ 5	0	△ 9	△ 15	4	7	9	13	34	6	5	7	11	30

■ 為替、金属価格

	2022年度					2023年度					2024年度				
	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均
為替：(円/\$)	129.6	138.4	141.6	132.3	135.5	137.4	144.6	147.9	148.6	144.6	155.9	149.4	152.4	152.6	152.6
銅：(\$/t)	9,526	7,742	8,006	8,930	8,551	8,478	8,356	8,169	8,444	8,362	9,751	9,204	9,178	9,346	9,370
亜鉛：(\$/t)	3,925	3,269	3,004	3,130	3,332	2,540	2,429	2,498	2,449	2,479	2,833	2,779	3,048	2,838	2,874
インジウム：(\$/kg)	240	230	204	209	221	197	241	235	234	227	324	370	341	353	347

資源がめぐる真ん中に。

DOWA

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。